

高知県教育委員会 会議録

平成26年度第11回教育委員協議会

場所：高知県庁 正庁ホール

(1) 開会及び閉会に関する事項

開会 平成26年8月26日(火) 18:30

閉会 平成26年8月26日(火) 20:05

(2) 出席委員及び欠席委員の氏名

出席委員	教育委員長	小島 一久
	委員	久松 朋水
	委員	竹島 晶代
	委員	八田 章光
	委員	中橋 紅美
	委員(教育長)	田村 壮児

(3) 高知県教育委員会会議規則第9条の規定によって出席した者の氏名

高知県教育委員会事務局	教育次長(総括)	勝賀瀬 淳
〃	教育次長	中山 雅需
〃	教育次長	永野 隆史
〃	参事兼教職員・福利課長	彼末 一明
〃	教育政策課長	有澤 功
〃	高等学校課課長	藤中 雄輔
〃	高等学校課企画監	坂本 寿一
〃	教育政策課課長補佐	中平 貢正
〃	高等学校課課長補佐	高野 和幸
〃	高等学校課課長補佐	竹崎 実
〃	教育政策課チーフ	溝渕 松男(会議録作成)
〃	教育政策課主任指導主事	葛原 彩子(会議録作成)

(4) 教育委員長の依頼により出席した者

高知西高等学校校関係者 保護者代表(4名)

校友会代表(3名)

国際交流推進会代表(2名)

【冒頭】

委員長 教育委員協議会を開催する。

教育長 (あいさつ)

本日は今年度、第11回目の協議会となります。

高知西高等学校の関係者の皆様におかれましては、第3回、第10回に続き、3回目のご出席を賜っております。大変暑い中、ご多用中のところご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、本来、この会は8月8日に開催を予定しておりましたが、台風接近のため日程を変更して本日の開催となりました。皆様には日程の調整等、ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

前回、7月24日に開催いたしました協議会の際には、高知南中学校・高等学校の関係者の皆様からいただいた意見を受けまして、統合の仕方に関して、当初の案とは少し変わった内容のもの、そして、統合に向けた教育の振興策といったことについて提案をさせていただきました。皆様からは校名等に対する強い思いや、統合後の中高一貫校の在り方などについてもっと踏み込んだ内容を示してほしいなどのご意見をいただきました。

本日は、まず、第9回、第10回の高知南中学校・高等学校、高知西高等学校、両校それぞれの協議会でいただいたご意見等について、県教育委員会として検討して参りました結果をお示しさせていただいた後に、皆様からご意見を賜わりましたと思いますので、どうぞよろしく申し上げます。

【協議 県立高等学校再編振興計画について（高等学校課）】

○高等学校課企画監 説明

○高知西高等学校関係者 保護者代表との意見交換

保護者代表	3回に渡り、いろいろな意見を言わせていただき、それを粘り強く聞いていただき本当にありがとうございました。まずはお礼を申し上げる。私は、本当に色々なきついことを3回にわたって申し上げたと思う。840名の高知西高校の生徒達とその保護者を代表してここに座っている限りは、生徒の不安に思うことと保護者の懸念、起こり得る問題点、トラブルやデメリットを全て皆さんに申し上げて、懸念を共有してもらおうことが私のやり方であったので、きつい言い方をしたことを、この場を借りてお詫び申し上げます。後になってから、このようにはずではなかったと言われることは、いずれ生徒の不利益につながることで、懸念に思うことを全て言わせてもらった。その結果、委員の皆さん、委員会の事務局の皆様にご我々の不安を共有していただき、その都度このような手厚い回答をいただいたこととお礼申し上げます。
事務局	補足説明資料2に来年度から探究型グローバル教育の準備にかかるようであるが、これを本当に覚悟をもってやっていただけるのか。まずそれをきちんともう一度伺いたい。 探究型グローバル教育については、教育委員会をあげてしっかりやらせていた

	<p>だきたい。昨年度、国のスーパーグローバルハイスクール事業は不採択であったが、来年度の採択に向けて学校と共にしっかりと計画の見直しを行って、来年度からしっかり取り組めるように、これまでもしてきたが、これからも残りの半年について、この計画をしっかり遂行するための委員会として、グローバル教育推進委員会を事務局内に立ち上げる。この委員会には国際バカロレア教育に精通した委員も含め、また、英語教育に精通した委員を外部から招き、我々の知恵だけでなく、外部の知恵を借りながら進めていきたいと考えている。</p>
保護者代表 事務局	<p>現場の先生方の意見もしっかり汲み上げてもらいたい。 もちろん、高知西高校と連携してということであるので、教員の意見も聞いていく。</p>
保護者代表	<p>意思の疎通をしっかりやってもらいたい。</p>
事務局	<p>資料3の統合スケジュールであるが、ハード面に関して、必要な施設・設備等の検討に入る訳であるが、工事中は在籍する生徒に影響が無いよう最大限配慮をお願いしたい。騒音、暑さ、寒さ対策などをお願いしたい。体育館が使えなくなるとか、グラウンドが使えなくなると色々な懸念が発生する訳であるので、来年度から3年間在籍する生徒への配慮を特にお願いしたい。</p>
事務局	<p>そのような面も含めて、できるだけ影響のないように、どのような形が一番良いかを含めて、基本設計の中で、騒音など学習面に配慮をし、進めさせていただく。</p>
保護者代表	<p>もう一件である。併設中学校について前々から言っていたことであるが、寮と給食の件である。住むことと食事は学業に直結したことであるので、何とか実現できるように取り計って欲しい。そうでないと保護者は安心して子どもを預けることができない。12歳、13歳の生徒が入学してくるので、食べる所、住む所が、きちんとして勉強できる環境に繋がることであるので、安心して学習できる環境を実現していただきたい。</p>
事務局	<p>そのようなことも含めて、今後皆様方の意見も聞きながら、どこまでできるのか、どのような形で進めるのが新たな中高一貫教育校として望ましいかを学校と協議しながら進めていきたい。</p>
保護者代表	<p>県下から優秀な生徒が集まるような環境づくりができた学校にして欲しい。お願いしたい。</p>
事務局	<p>統合した後に、我々の大切な高知西高校の伝統とか文化とか校風というものが続いて行くのか否かが最後の懸念として残っている。高知西高校の校風は素晴らしいものがあり、本当に生徒一人一人が勉強に向かう姿勢ができています。これは伝統そのものであり、とても素晴らしいことであると思う。伝統とか文化とか校風とかを象徴するのが校名であるので何卒よろしくお願いしたい。</p>
事務局	<p>伝統、文化、校風は、今まで60年以上続いてきたものであるので簡単に消えるものではないと思う。この事は引き続き守っていけるようにしたい。また、学業については、意見の中で休みの日にも生徒が自主的に登校して学習に取り組んでいくということも聞いている。このようなことも引き続きやっていけるようにしていきたいと思う。校名については先ほど回答したとおりであるので</p>

保護者代表 保護者代表	<p>ご理解いただきたい。 お願いとして強く要望しておく。</p>
事務局	<p>ICTについてかなり力を入れていく中で、タブレット型端末などを使って授業をしていくこともあると思うが、この資料の中に電子黒板が入っていない。そういったものも活用していくのか。また、ICTの活用にあたっては、ハード面はお金を掛けると整備できるが、教える先生、人材がかなり必要になると思う。今、県内でICTを本格的に取り組んでいる学校はそれほどないと思うが、人材の育成に対して今後のどのようにしていくのかスケジュール的なことも教えてもらいたい。</p>
保護者代表	<p>教員の育成についても計画を立て、教員研修をしっかりと入れていきたい。ICTの活用については、高等学校の方で先進的な事例が少ないので、高知西高校で事例をつくっていききたい。今、考えているのは授業の中でインターネットを活用して色々な情報をすぐに手に入れていくことである。今までは教員が示した資料だけで授業が展開されていたが、生徒の考えもその場で入れられるような探究型授業をやっていききたい。それから英語の授業においては、eラーニングを利用し生徒の習熟により個別に力を付けていく。eラーニングのコンテンツはすでに発売されている。また、無料のものがあるので効果的なものを発掘して取り入れていきたいと考えている。</p>
事務局	<p>ハード面については、工夫していても、使う教員がいなければタンスの肥やしになっていく学校も結構あるそうだ。しっかり活用できるように環境の整備をお願いしたい。これが、これからの教育の中心になっていくのではないかと考えている。小中学校は電子黒板がすでに入っており活用しているが、学校によっては、使い切れていない学校もある。使う人をしっかり確保して欲しい。</p>
保護者代表 事務局	<p>電子黒板については、現在各学校に入っているもので、そのようなことも含めて活用を考えている。タブレット型端末の利用が大きくできているが、今までの先生が板書して記憶する学習ではなく、タブレット型端末を使って調べて答えを見つけていくことも有効だと考えている。早い時期に導入していききたい。高知西高校と同じ時期に高知南中高校にも考えている。そのようなことを高知南中学校で進める中で、活用例を高知西中学校に引き継ぎながら活かしていければと思う。</p>
保護者代表 事務局	<p>できるなら全教室で使用できるように環境整備をお願いしたい。 県立学校にはモニター付きの電子黒板が導入されている。今考えていることのひとつに、プロジェクタを各教室に置くことがある。プロジェクタを活用することにより通常の黒板が電子黒板的に利用できる。そのようなことも含めて、できるだけ教室内で簡単にICTが利用できように対応していく。その中にタブレット型端末も導入するという形がより効果的だと考えている。</p>
保護者代表	<p>もともと統合の検討のきっかけは、少子化、南海トラフ地震への対応であったと思う。新しい中高一貫校を設置し、将来を担う子どもたちを育成するというメッセージが伝わってくる。この資料の内容が全て遂行できるように期待している。そのためには何が大切かと言うと、新設の中学校に定員いっぱいの子が入ってくることであると思う。統合スケジュール案にもあるが広報活動が</p>

事務局	<p>大切である。小学校の段階から英語を親しむ教育をもう少し手厚く行い、新しくできる中学校に入学し、国際理解教育やグローバル教育を受けたいと思う子どもを育てることが広報に繋がるのではないか。広報活動は大切であるので強くお願いする。</p> <p>また、中学生で自宅から通学できる生徒は良いが、親元を離れて遠方から入学してくる生徒が集中して学習できる環境づくりもお願いしたい。</p> <p>小中学校の英語教育であるが、高知西高校の英語科と県内の中学校がコラボしたプロジェクトを今年から始めている。これをきっかけに中学校の英語の授業のレベルを上げていきたい。小学校の方でもできるだけ早く教育的な指針をつくり小学校の英語科に向け、将来の英語科の在り方、英語活動の在り方の両方を整理していこうとしている。</p>
事務局	<p>PRについては、スケジュールにも書いているとおり、来年度あたりから幼児や特に小学生の保護者を中心に広報活動を行い、定員は当然超えるように進めていきたい。</p>
保護者代表	<p>統合後の新しい中高一貫教育校の中学校は、とても夢のある学校になると思う。高校の未来も中学校の未来も良くなって行って欲しい。</p>
保護者代表 委員長	<p>こちらからも連絡を密にとって意思の疎通を図って欲しい。お願いする。 積極的な意見ありがとうございました。</p>

○高知西高等学校関係者 校友会代表との意見交換

校友会代表	<p>資料を2部用意してきたので皆さんに示したい。高知西高校が吹奏楽部の甲子園である全日本吹奏楽コンクールに6度目の出場が決まった。拍手をお願いしたい。私が校友会に携わるようになってから3回目の全国大会出場の時に、どうして高知新聞に掲載されないのかと尋ねると、主催が朝日新聞であるから掲載できないとのことであった。これではいけないので、高知西高校の吹奏楽部は苦勞し伝統を引き継いで全国大会に出て、必ず金賞を取るであろうと私が高知新聞の「声広場」に投書した。7期生の時にバンド部ができた。当時は、エレキギターとジューパンは不良であると高知西高校の補導担当の先生の言葉があった時代である。この記事を読んだ7期生の母親が記事を切り取り、東京の息子に送ったそうである。その息子は私の何倍もの寄付をもって演奏会場に来てくれた。高知西高校は、本当に歴史と伝統が続いているのだなと感じた。本当に全国大会に出られることはすごいことであり、一つの高知西高校の伝統である。</p> <p>今日、校友会は少なくとも3人である。今日は来ていないが校友会の副会長は竹林寺の住職である。9月に校友会総会があるが、その時に竹林寺の住職に講演をしてもらうことになっている。これも高知西高校の伝統であり、貴重な人材でもある。先日、私が所属していた陸上部の同窓会があった。皆が言うことは「一人苦勞していたらいけない。いざとなったら俺らが出るから」であった。私のバックには2万1千人の校友会がいるということで非常に勇気付けられた。</p> <p>4月から何回か会を行ってきたが、先ほど、家を出る前にテレビを見ていたら</p>
-------	---

	<p>某高校が夏休みを利用して中学生を学校に呼んで、どのような学校であるか説明をしていた。もうすでに来年度の入試に向けて中学生を呼んで説明をしている時期である。1学期間、協議会を開催して話をしてきたが、これから先は早く高知西高校に入学を希望する生徒に、高知西高がこれからどうなるかを周知徹底し、受検生が安心して入学できるようにするべきではないか。他の学校は、今日も生徒募集に向けた取り組み行っている状況である。何回か協議会をし、私も色々言いたいことを言わせてもらった。しかし、教育というのは校友会が声を大にしてもいけない。教育委員がいて、教育長がいて、教育委員会事務局があり、県下に教員がおり、生徒がいる。生徒には保護者がいる。生徒を活かすためには、教員がしっかり教える。現場だけでもいけないし、教育委員会だけでもいけない。一体となっていかなければならない。早く目途を付け、早い時期に周知徹底することが大事ではないかと思う。高知南中高校と高知西高校は、地震対策、少子化対策の話からの検討であった。8月に入ってから雨の降らない日はない。広島あの状況は、どこで起こってもおかしくない。あんなことが起これば、教育委員会もない、学校もない、夏休みもない状況になる。すごい状況である。このようなことは高知でもありえることである。災害対策も早急に進める必要である。地震もいつどこで起こるか分からない。それを想定して対策を進めてもらいたい。</p> <p>高知西高校は愛する学校である。その思いは誰にも負けないし、その思いは分かってくれたと思う。これからの中高一貫教育校は、私立学校に負けない良い中高一貫教育校にしてもらいたいとの思いがある。できるだけ早く、安心して進学できる高知西高校にしてもらいたいと思う。最初から偉そうなことも言って、言いたいことを言ってきた。計画で示した通り良い高知西高校にしてもらいたい。我々も努力するが、教育委員の方、教育委員会の方、ぜひ、良い高知西高校にしていただきたいと思う。ありがとうございました。</p>
<p>校友会代表</p>	<p>今、会長が発言したので、その後何と言えばと思っている。校友会の会長として、我々校友会の気持ちを代表しての発言であったので、その気持ちを汲んでももらいたい。</p> <p>先ほどの意見でもあったが、当初の資料から比べると、先が見えるような具体的な資料になった。今後この方針、計画に沿って、子どもたちを育てていてもらいたい。補足説明資料3のH27～29年度探究型グローバル教育の準備の中で、自ら課題を発見し、解決策を考える探究型学習とあるが、非常に大きな課題であると思う。調査、整理、分析、まとめ、表現があるが、我々大人が取り組むに当たっても大きな課題設定が出されている。まず、このようなテーマを掲げて探究するに当たって、どのような形でソフト・ハード面の整備をしていくか聞きたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>先ほど申したが、この半年を使い専門の大学の先生方などの意見を聞きながら、もちろん高知西高校の教員の意見を聞きながら、しっかりした計画を立てていきたい。昨年度も計画を作成したが、より具体性があり、より実効性のあるものにしたいと思っている。具体的ところは、探究型学習の授業に取り組んでいる全国の先進的な事例の研究やICTの活用も含めしっかり取り組ん</p>

<p>校友会代表</p>	<p>で他県に負けないものにしたい。 資料には、今後、国際交流で海外への長期派遣の実施、海外留学への支援とある。資料3には大阪大学、高知大学、高知工科大学、県立大学との連携がうたわれているが、計画の中に具体的に大学とどのような形で連携、交流等をしていくのか考えを聞きたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>地元の高知大学は、探究手法の中でどのように調査をし、どのようにまとめるか、プレゼンテーションやコミュニケーションの方法について取り組まれている。高知西高校と高知大学では高大連携事業でクリエイティブシンキングという授業を取り入れている。その中でも高知大学と高知西高校の教員がノウハウを培ってきているので、それをさらに推し進めていきたい。高知工科大学にも英語教育に長けた教員がいるので色々な助言をいただきながらカリキュラムづくりを進めていきたい。大阪大学には、高知県出身の教員がおり、故郷のために力になりたいと言ってくれている。大阪大学は全ての学問領域が揃っている大学であるので、高知西高校が欲するテーマについて、大学の教員を講師として招き情報提供してもらうことや留学生を派遣してもらうことができると考えている。このように人的な協力を進めて行くような方向で話を進めている。</p>
<p>校友会代表</p>	<p>楽しみなのでよろしくお願ひしたい。また、青森県にある国際教養大学が英語のみで授業を行っているので、高知西高校と連携ができるか検討してもらいたい。今回、高知西高校はグローバル教育校という大きな課題が突き付けられた。高知小津高校はスーパーサイエンスハイスクール校として取り組んでいる。高知西高校では併設の中学校と一貫して英語教育を進めてもらい、公立学校の教育力アップにつなげてもらい、その成果を広く中学、高校へ波及させていただきたい。公立高等学校の教育の中の位置付けとしてどのように考えているかを聞きたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>グローバル教育については、新しい中高一貫教育校と高知南中高校の両校で取り組んでいきたい。新しい中高一貫教育校については、将来国際バカロレアを導入していき県内の牽引校として、大学進学を含め、グローバルリーダーを育成していきたい。高知南中高校は、キャリア教育の進んだ取り組みをしている。キャリア教育を発展させる形で、グローバル人材を育成していきたい。高知南中高でも探究型の学習を取り入れていきたいと考えており、汎用型として県内の各学校に普及させていきたい。最先端の取り組み実践することと、それを県内全体に普及させいくという二本立てで計画を考えている。</p>
<p>校友会代表</p>	<p>気になるところがある。新設の中学校の入学者の選考について、中高6年間を見通した教育をする中での選抜者の募集範囲についてである。全県的に募集するか、あるいは高知市内に限って募集するかという課題が出てくると思う。ぜひ、門戸を広げ良い人材に入学してもらいたいと思う。良い人材が集まるように広く募集してもらいたい。それを支える整備として寮など、総合的に検討してもらいたいと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>現在の高知南中学生の通学範囲は高知市に限ったものではない。実態として近い方が多いが、南国市から須崎市までの広い範囲である。そこが基本的ベース</p>

校友会代表	<p>である。これ以上広めるかどうかは今後の検討の中で議論していきたい。言われるような視点は必要だと考えている。</p> <p>最後になる。これからハード整備、カリキュラムの研究と大変な作業が残っている。生徒に学力を付けることは、先生方に大変な負担になるのでぜひ人的な配置、教育面での配慮を十分にしてもらいたい。</p>
事務局	<p>また、今後、設計等の基本計画に入る訳であるが、基本設計の構想の段階から高知西高校の保護者、国際交流推進会、教員含めて継続的に協議の場を設けてもらい、一緒により良い学校をつくりたいと思うのでよろしくお願ひしたい。</p> <p>現在でも学校の教職員の方々の意見を聞きながら進めているので、今後とも、ここにいる団体の方々の意見も聞きながら、教員、生徒のより良い教育環境のためにはどうしたらいいかを考えていきたいので、今後ともよろしくお願ひしたい。</p>
校友会代表	<p>今日は、質問を一つしたい。私は半世紀前に高知西高校を卒業して校友会の役員をやっている。半世紀前の卒業生が、高知西高校がこれから良くなるために導入を考えている中高一貫校を中止してくれと反対していたのではない。校名をどうするかについてが気になり、少し反対したのである。将来、良くなるのであろう高知西高校を阻止するつもりはない。資料1に「両校の関係者や県民の皆様のご意見もお伺いしながら教育委員会として、責任をもって決定いたします」とある。9月21日に校友会の総会があるので、この問題が出るかもしれないが、良くなるのであれば中高一貫をできるだけ早くやってもらって、高知南中高校と仲の良い統合ができればと思う。</p>
事務局	<p>補足説明資料1のキャリア教育だけが、なぜ■になっていないのか。重点7項目と説明したが、どうしてキャリア教育だけがどうでも良いように映る。これについてだけ質問したい。</p> <p>■は重点で□は軽いものではない。■は新しくやっていくものであり、□は現在高知南中高校で重点的にやっているものであるので使い分けをしている。同じ様にやらしてもらうので、特に軽いものではなく、更に継承発展させていくという意味である。</p>
校友会代表	<p>確かな学力と、より豊かな学力の定着、育成とはちょっと違う。中高一貫教育校で良くなるのなら進めてください。私は賛成します。</p>
委員長	<p>皆様の意見を聞きながら、我々も必死で考えてきたが、お互い協力しながら良い学校を目指して努力していきたいのでよろしくお願ひする。ありがとうございました。</p>
校友会代表	<p>また機会があれば、声をかけてくれれば会に出てきたいと思う。</p>

○高知西高等学校関係者 国際交流推進会代表との意見交換

国際交流推進会代表	<p>前回と今回の協議会に参加した。今日は、他の皆さんにほとんど意見を言ってもらったと思う。その中でも来年度からの探究型教育は素晴らしい教育であるとすごくわくわくしている。とても期待しているのでよろしくお願ひしたい。</p>
国際交流推進会代表	<p>1つお願ひがある。補足説明資料1の新しい中高一貫教育校の姿での世界とつながるグローバルの拠点のところで、日本や地域の文化等をしっかりと学ぶと</p>

ある。これにぜひ日本の歴史や地域の文化を入れて欲しい。やはり日本の歴史があつてこそという思いがあるのでお願いしたい。自国の歴史や文化を理解して初めて、英語を学ぶことを通して他国の文化を知ることになる。違いを知ることになると思う。やはり日本を知らないといけない。高知西高校英語科を卒業した長女の話であるが、これはきっと先生方の指導であり、このような教育をしていたのだと思うが、ただ単に英語を学ぶのではなく、英会話をするためだけでなく、私は英会話をツールとして、英語で海外の人と会話をすることで、色々な海外の文化を知り、国際間の摩擦が無くなり、結果的には世界の平和につながるのではないかとの話を娘から過去に聞いた。高知西高校はすごい教育をしているのだなと感じたことがあった。グローバル教育のトップ校、大学進学の出発点校という目標はあるだろうが、数を追いかけるのではなく、結果的に達成する一つの目標にしてもらいたい。お願いである。

もう一点、補足説明資料2は平成30年からの国際交流のところで海外留学への支援の充実をあげている。これもすごく楽しみにしている。現在、私たち国際交流推進会が留学生の世話をしたりその時のホストファミリーを務めたりさせていただいている。このように変わっていくのであれば私たちの会も充実させていかなければならないとすごく自覚している。国際交流推進会は、思いに賛同された方ならどなたでも会費を払えば高知西高校に関わっていけるといふ素晴らしい会であるので、もっともっと広めていきたい。これがあるのも高知西高校の伝統であり、過去の先輩たちが築き上げてきたものであるののでしっかり思いを受けとめてやっていきたい。

改めて申し上げる事ではないが高知県教育振興基本計画重点プランの中に「知・徳・体」とある。その中で「徳」の部分を読ませてもらうと「児童生徒の自尊感情を育むとともに、社会性、規範意識を高める」と「徳」の部分にあげている。今現在、高知県の高校の中で、これが自信をもってできているのが高知西高校であるとすごく感じている。この「徳」さえ備わっていれば、「知」「体」は自然と備わってくるものであると思う。これから中高一貫校になるにあたって、中学生にこのような校風などを引き継いでもらいたい。素晴らしい雰囲気や校風など、今まで築きあげてきた文化、伝統の中ではじめて培われるものだと感じている。色々な中学生に素晴らしいグローバル教育をしていくにあたり、大切にさせていただきたいのは基本的な生活習慣を身に付けることである。全国学力・学習状況調査の結果の中でスマートフォンの使用時間が長い生徒は結果が悪かったということが出ていたが、そのようなことは環境が影響すると思う。自制できる環境は親元であればできるが、親元を離れていても高知西高校で自然にできている学び合いで、例えば、「今は友達も勉強している時間だろうからこれはやめておこう」というような判断が中学生でもしっかりできるような環境にしないといけない。親元を離れる場合は、学校として子どもたちにそのような環境を整備して欲しい。私たちも見守っていかなければならないとすごく感じている。

この夏休みにも小学生が学び合いをしていることが新聞等に出ていた。うちの子どもは3人とも高知西高校の卒業生だが、夏休みであっても家にいなかっ

事務局	<p>た。どこに行くかという学校に行き勉強をしていた。子どもたち同士が強制的に学ぶのではなく、教えてあげたり、教えてもらったりできる学び合いの学習が自然にできている。それが当たり前のようにできている学校であると実感している。この学習できる環境を絶対変えるべきではないし、変えて欲しくない。この環境があるからこそ、これからのグローバル教育を目指すことができるのだと思っている。その思いを伝えさせていただいた。</p> <p>先ほどいただいた意見で、日本の歴史、伝統、文化をしっかりと学んだ上でということがあった。グローバル教育のグローバルというのは足元である日本も含まれたものであるため、海外との交流を広げていく基本、基礎という面でそれはしっかりと学んだ上で進めさせていただく。</p>
教育長	<p>国際交流推進会でやっていただいている留学生の受け入れとかは、今後、より必要になってくると思うので引き続き支援をお願いしたい。</p> <p>また、校風の流れを引き継いでもらいたいというご意見があった。高知西高校の校風である自然と学習に取り組む姿勢はしっかりと引き継いでいながら、また、統合する高知南中高校の「進取」の気概をもってグローバル教育を進めていきたい。両校が融合することによってさらに素晴らしい学校になるのではないかと考えているので、併せて進めていきたいと思っている。</p>
委員長	<p>それぞれのご意見ありがとうございました。これを進めるにあたり、前向きな意見、質問をいただいた。統合については、この際早く推進すべきだという力強い意見をいただいた。本当にありがたいことである。企画監の話にあったが、高知西高校の素晴らしい伝統を新しい中高一貫教育校で引き継いでいきたい。この件については、高知南中高校の関係者に理解していただく必要があるため、今週の金曜日に話をしてお聞きいただき、できるだけ早く推進させていただきたいと考えている。今日は誠にありがとうございました</p> <p>意見をいただきありがとうございました。これからもご協力いただきたいと思います。よろしくお願ひしたい。</p>